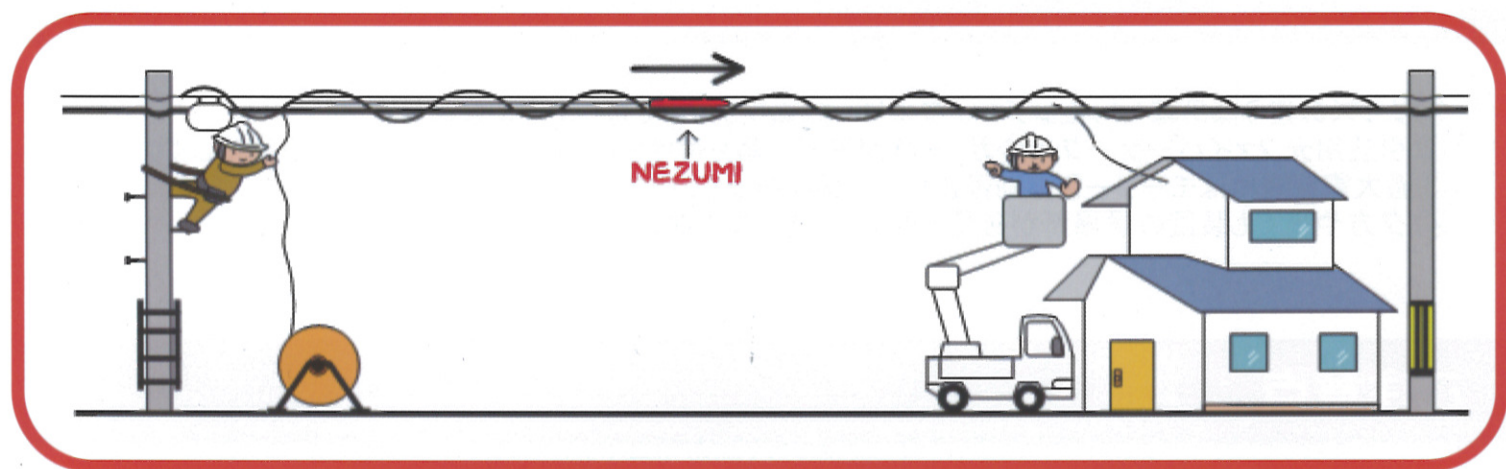


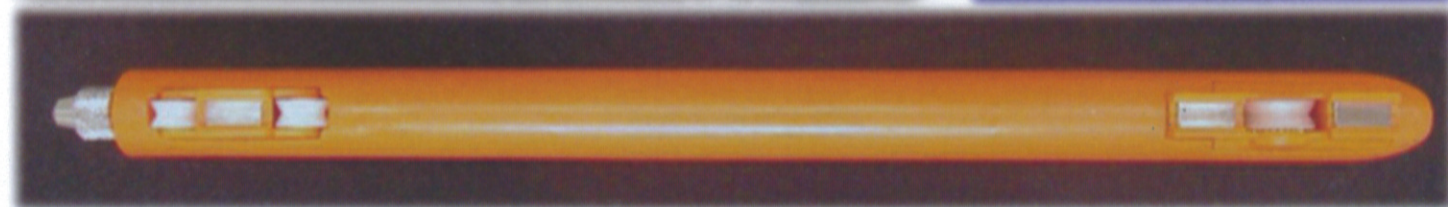
# ラッシング内通線ロボット

# NEZUMI

主に引き込み用の光ドロップケーブルを自走で通線させる「通線補助機」です。



メッセンジャーワイヤーとスパイラルハンガーを使用する個所での新たなケーブルの敷設や、河川・山林・田畑など通常の通線具では使用しにくい場所でのケーブルや引き綱の通線に有効です。



## このような時大変便利です

- ① 主にFTTH工事での引込み用の光ドロップケーブルの通線やガイドロープの通線時
- ② 河川横断や樹木内の既設線路に新たなケーブルを追加架線する時
- ③ 田畑横断や狭路での作業など作業車が入れない場所での追加架線時

## 主に次の効果が期待できます

- ① 通線時の安全確保
- ② 通線時の交通渋滞解消
- ③ 通線時の工事時間短縮

## 装置の特徴

- ① サイズの違う裸吊線(メッセンジャーワイヤー22sq~55sq)でもご使用になれます。
- ② 引込用光ファイバーケーブルやガイド線が簡単に取り付けられるチャック式取付金具を採用しています。
- ③ 過大電流時にはモーターを自動停止する機能を持っています。
- ④ 夕方や夜でも装置の居場所が確認できる発光ランプを有しています。

## ご注意点

- ① この装置は裸吊線(メッセンジャーワイヤー)に、磁石の力を利用してぶら下がり自動走行しますので、被覆吊線やだるまケーブルではご使用頂けません。
- ② スパイラルハンガー内に直径約23mm以上の空間が必要です。

## 仕様

|      |                              |
|------|------------------------------|
| 外形   | L332 × W20 × H23.5mm         |
| 重さ   | 130g(電池含まず)                  |
| 本体材質 | PA+G33(ナイロン、ガラス33%入り)        |
| 牽引力  | 650gf                        |
| 駆動方式 | 直流小型モーターと接続された駆動輪による前進・後進    |
| 使用電池 | 単三型電池2本                      |
| 走行速度 | 500m / 時 ± 5%(電池電圧1.5V × 2本) |